

中学生・高校生

のみなさんへ

おすすめ本

2023



枚方市 ひこぼしくん

*2022年に出版された本の中から、図書館職員の選書会議を経て
選んだブックリストです。

*Fは日本のものがたり、Nは外国のものがたり、数字はNDC（日本
十進分類法）による分類を表しています。

2023年10月発行
発行者：枚方市立中央図書館
〒573-1159 枚方市車塚2-1-1
電話：050-7105-8121
FAX：072-851-0962



図書検索は
こちら！

「オードリー・タン」の誕生

～だれも取り残さない台湾の天才IT相～

石崎 洋司／著 講談社 289



「みんなで同じことをする」「学校で体罰は当たり前」このことに疑問を持ち、台湾の学校に馴染めなかった少年がドイツの学校で理解してくれる大人と出会います。

そして、35歳で台湾の最年少の閣僚になります。自分らしく生きることにも勇気がもらえる1冊です。

「死んでもいいけど、死んじゃだめ」と 僕が言い続ける理由

～あなたのいばしよは、必ずあるから～

大空 幸星／著 河出書房新社 367



孤独や生きづらさを感じるの、恥ずかしいことではなく、自分が弱いからではありません。だれかを頼って、出口を見つけてください。

あなたの居場所は必ずあります。自分の過去の経験から、NPO法人「あなたのいばしよ」を設立した著者のメッセージです。

少年のための少年法入門

山下 敏雅、牧田 史、西野 優花／監修

旬報社 327



2022年4月に成人年齢が20歳から、18歳へ引き下げられました。成人年齢の引き下げは、19歳までの人に適用される少年法にどのように影響するのか。

そもそも少年法とはなにか。

自分たちを大切にするための法律について知る入門書です。

すごすぎる色の図鑑

～色のひみつがすべてわかる！～

ingectar-e／著 KADOKAWA 757



色の正体が光である等、色の仕組みの解説や、歴史や文化によって色への感じ方が違うことや、色による錯視について紹介しています。

また、身近な物への配色の利用方法等、色にまつわる様々な情報が得られ、どこから読んでも楽しい本です。

手で見るぼくの世界は

桒崎 茜／作 くもん出版 **Fカシ**

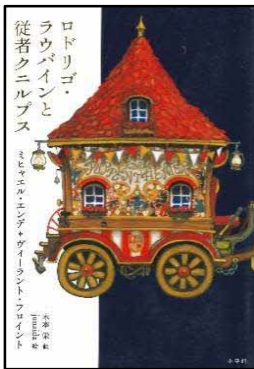


佑(たすく)は視覚支援学校の中学1年生。小学部からの友達の双葉は、駅で健常者に言われた心無い言葉に傷つき、外出できなくなってしまいました。僕たちは世界の端で生きていくべきなのか？

自分たちなりの世界の広げ方を模索する二人の姿に、本当のバリアフリーについて考えるきっかけをもらえます。

ロドリゴ・ラウバインと従者クニルプス

ミヒャエル・エンデ、ヴィーラント・フロイント／作
木本 栄／訳 小学館 **Nエン**



初めて抱く恐れ。それは、自分の中にひそむ悪に気付いたからでした。怖いもの知らずの少年は、極悪人のふりをした心根の優しいロドリゴと関わることで、自身の心を見つめなおします。

『モモ』で有名なエンデの未完の作品をもとに綴られた心ほぐれる物語です。

瓶詰めめの海は寝室で

リュズタンの夢をうたった

末原 拓馬／著 講談社 **Fスエ**



殿清(とのきよ)は人生に希望をなくし、寝室で睡眠薬を大量に飲み、自ら命を断とうとします。そこへ突然現れたのは、クラゲと名乗る少年。

彼は「海を盗んできた！」と小瓶を見せ、殿清を冒険に連れ出しました。登場人物たちの想像力に魅了され、心揺さぶられる物語です。

ダーウィンのドラゴン

リンゼイ・ガルビン／作 千葉 茂樹／訳
小学館 **Nカル**



ダーウィンの探検航海に同行した少年シムズは、事故で太平洋の無人島に漂着します。そこは巨大なドラゴンが生息する異郷でした。

シムズは自分を救ってくれたチビトカゲを英国に連れ帰りますが、南国育ちのトカゲにとっては人間の大都市こそ異郷だったのです。

星屑すぴりっと

林 けんじろう／著 講談社 **Fハヤ**



広島に住むイルキは、難病にかかっているいとこ、せいちゃんの「映画がみたいのう」という望みを叶えようとしています。仲良くなったばかりのハジメの協力で、それはせいちゃんが

大学生のときに作っていた映画で、京都で上映されていることを突き止めます。イルキとハジメは京都を目指します。

13枚のピンぼけ写真

キアラ・カルミナーティ／作 関口 英子／訳
岩波書店 **Nカル**



第一次世界大戦中の北イタリア。13歳の少女イオランダの父や兄は戦場へ行き、母とも離れ離れになります。そんな中、母が別れ際に手渡した1枚のメモを頼りに、妹と共にある人物に

会いに行きます。戦時下を必死に生き抜く人々にフォーカスした作品です。